

# 光・赤外線天文学大学間連携事業 <https://oister.kwasan.kyoto-u.ac.jp/> **OISTER** (Optical and Infrared Synergetic Telescopes for Education and Research)

第3期発足(2022年4月～)

時間軸天文学(Time Domain Astronomy)、マルチメッセンジャー天文学の研究、教育活動を通して、新たな知見を得ると共に未来を担う若手研究人材の育成に貢献する。

国立天文台、北海道大学、埼玉大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、兵庫県立大学、広島大学、鹿児島大学

国内外の12台の中小口径望遠鏡

## 2023年度の活動報告

- ToO観測：8件、キャンペーン観測：4件 (X線連星、変光星、超新星、ブレーザー、太陽系天体)
- 観測提案募集: 2023年6月期 応募7件 (学生3件)、11月期 応募14件 (学生3件)
- OISTERのデータを使った論文出版：査読有2本 (スターリンク衛星 Horiuchi et al. 2024、X線連星 Yoshitake et al. 2024)
- OISTER WS、2024/3/7-3/9、東京工業大学+オンライン、テーマ「連携観測を進化/充実するための技術的な基盤」  
口頭36件、ポスター7件、学生発表賞 <https://oister.kwasan.kyoto-u.ac.jp/oister-workshop-ws2023/>
- 短期滞在実習 3件 鹿児島大院生→名古屋大(装置開発)、名古屋大院生→兵庫県立大(分光観測)、埼玉大学部生→広島大(近赤外分光観測)
- 学生向けデータ解析講習会(オンライン開催) 撮像・分光・偏光データ一次処理、測光
- 初心者向け装置開発講習会
  - 佐藤修二氏(名古屋大学)「光の計測と天文観測」 <https://oister.kwasan.kyoto-u.ac.jp/colloquium21/>
- 談話会 3回
  - 第6回 寺居剛氏(国立天文台 ハワイ観測所)「中小口径望遠鏡による太陽系小天体サイエンス」
  - 第7回 峰崎岳夫氏(東京大学)「セイファート銀河・クエーサーの時間軸天文学」
  - 第8回 守屋堯氏(国立天文台)「超新星の早期観測から明らかにする大質量星の最期の姿」